

概要

【きやまコミュニティバス】



けやき台・高島線 1号車 (西鉄バス佐賀株)
定員29名 座席11名、折畳席4名 立席13名
乗務員1名



園部線・宮浦線・長野線・本桜線 2号車
(有基山タクシー)
定員10名 座席9名、乗務員1名

本町は、東部の平地と西部の山間地という異なる地形を有する地域で、域内の3分の2を丘陵地が占める土地であり、公共交通機関としては、地域間輸送のJR鹿児島本線、甘木鉄道があり、民間の路線バスは運行されていないため町内の移動手段は、町が運行する旧循環バスであった。

平成23年度から見直し検討を開始し、①児童送迎の運行系統からの分離②運賃(料金)有料化の検討③運行回数と路線の見直し④循環バスの利用啓発 という検討委員会から出された4つの意見を基に、平成25年度に協議会を設置し、調査事業を活用し「基山町地域公共交通総合連携計画」を策定した。併せて、平成26年度からの再編したコミュニティバスの運行を開始した。

居住者及びニーズの高い地域を結ぶ路線を幹線(1号車:けやき台・高島線)、山間部及び旧集落等を結ぶ路線を枝線(2号車:園部線、宮浦線、長野線、本桜線)とし、基山駅を中心とした分割路線としている。月曜日から土曜日まで毎日運行し、運賃は100円定額(無料から有料化した)で、各種割引制度も用意している。また、平成28年10月から高島線延線による鳥栖市弥生が丘方面への本格運行を開始した。

基礎データ

～基山町データ～

合併状況: なし

人口: 17,488人 (令和3年12月末現在)

面積: 22.15平方キロメートル

移動距離: 東西南北約4km

高齢化率: 31.80%(令和3年12月末現在)

主要交通結節点(周辺含む): JR基山駅、高速バス基山、西鉄小郡駅

主要交通モード(周辺含む): JR九州、高速バス、甘木鉄道、西鉄大牟田線

系統数: 11系統

自治体負担額: 22,453千円(R2. 10~R3. 9)

協議会開催数: 協議会 4回

計画、目標(Plan)

本町交通政策事業は、集落部の住民が日常生活における移動手段を確保でき、広域移動を担う基幹路線への乗り継ぎ促進・円滑化が実現され、公共交通を活用したまちづくりの活性化を図ることを目指している。

第5次基山町総合計画でも基山町地域公共交通協議会・基山町地域公共交通活性化協議会などで継続的にコミュニティバスなど連携を含めて、他自治体とのネットワーク構築を検討し、コミュニティバスが地域に根ざした公共交通としてより良く利用しやすいようにしていこうという目標を掲げている。

通院や買い物等日常の移動手段の確保のみならず、身近な交通手段としてバスを積極的に利用することで、趣味や習い事、交友の場など外出機会を増やし、元気に自立して健康に生活していくことを町民全体に広げていく。また、駅を起点とすることで、人の流れを商店街へと導き、商店街活性化再生にもつなげたい。

生活交通確保維持改善計画等の取組み(Do)

令和3年度基山町生活交通確保維持改善計画のとおり、コミュニティバスの運行をしている。安全運行を考慮したダイヤ調整や、道路狭小等の通過地状況を考慮し、ダイヤ、路線の見直しが必要である。

また、事業目標として①定量的な目標:1日平均利用者数の向上(令和3年度 91人/日)を目指す。

実施状況、目標の達成(Check)

【主な運行の見直し】

- ・事業期間中、利便性の向上及び安定した定時運行をめざし、ダイヤ調整等の検討をした。
- ・事業の目標達成のため、きやまコミバス便利帳の全戸配布、イベントでのPR、コミュニティバス有料広告掲出事業、運転免許返納者の運賃無料化、フリーバス販売の開始、無料お試し乗車券の配布等で広報・HPでのPRなど利用促進に努めた。

新型コロナウイルス感染症による影響により乗降客数は減少し、きやまコミュニティバスの全体乗降客数目標91人(1日平均)に対して利用実績は85人であり、目標を到達することは出来なかった。今後も新型コロナウイルス感染症による影響が続くことが予想されるが、町内の移動については引き続き利用促進のPRなどに努めたい。また、利用者から現在も意見の多いルートや時刻表の見直しを引続き行い、運転免許返納者へも利用促進を行っていくことで安定した利用者の確保に努める。

今後の課題、対応(Action)

新規利用者の獲得と、既存利用者の利便性向上のため、利用者ニーズを把握し、利用しやすいコミュニティバスとなるよう利用促進策を展開する。(広報・HPを通じたPRや、お試し乗車、路線・時刻表の見直し、企画乗車券の販売)

また、事業者、行政、地域の役割分担を明確にし、都度協議を重ねることで三者一体となったコミュニティバスの運行維持、利便性の追及、公共交通への賛同理解を得る活動等に取り組む。